

さかいまち 議会だより

No. 191

令和2年5月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会
〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873
ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>

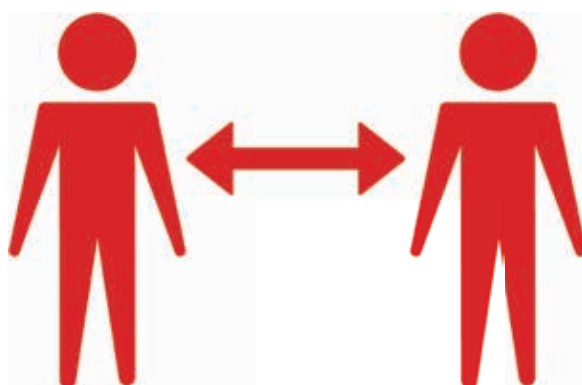
**新型コロナウイルス感染防止対策のため
不要不急の外出自粛をお願いいたします**

家にいよう！



離れて！

**SOCIAL
DISTANCE**



外出される際には、密閉・密集・密接の3つの「密」を避ける行動
のご協力をお願いいたします。

目 次

第1回、第2回臨時会及び第1回定例会

議決事項…………… P2～5

議会活動…………… P5～6

各常任委員会 所管事務調査… P7～8



※町では自動運転バス実用化事業に関しまして
その予算をコロナウイルス対策に充当しています

令和2年 第1回臨時会

1月9日（1日間の会期）

補正予算関係

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計（議案第1号）	160億2,160万5,000円	2,700万円	160億4,860万5,000円

令和2年 第2回臨時会

1月31日（1日間の会期）

補正予算関係

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計（承認第1号）	160億4,860万5,000円	2,413万4,000円	160億7,273万9,000円

各議案等審議結果

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第2号	境町奨学金貸付条例の一部を改正する条例案について	令和2年1月31日	即日原案可決
議案第3号	工事請負契約の締結について	令和2年1月31日	即日原案可決
議案第4号	工事変更請負契約の締結について	令和2年1月31日	即日原案可決

令和2年 第1回定例会

3月19日～3月25日（7日間の会期）



予算特別委員会を進行する
須藤 信吉 委員長

当初、3月6日から13日までの8日間の会期で開催を予定しておりました第1回定例会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、開会を3月19日に延期し25日までの7日間の会期で開催いたしました。今定例会においては、一般質問通告者からの質問の取下げにより一般質問を取りやめ、また、議会傍聴においても議場内での傍聴をお断りさせていただくなど、境町議会として最大限のウイルス拡散防止対策により開催させていただいたところでございます。住民の皆様には、ご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

開会初日、本会議に提案された令和2年度境町一般会計及び7件の特別会計並びに水道事業会計は、予算特別委員会（須藤信吉委員長）を設置し、3月24日に慎重に審議した結果、全会一致で可決すべきものと決定し、3月25日の本会議において委員長報告のとおり全会一致をもって可決され新年度予算が成立しました。

令和２年度 会計別予算額

区 分		令和２年度	令和元年度	対前年度増減率
境町一般会計		133億円	125億8,100万円	5.7%
特別会計	坂東市外2か町公平委員会	70万円	70万円	－
	境町住宅事業	4億6,720万円	－	皆増
	境町国民健康保険事業	28億5,870万円	29億8,410万円	△4.2%
	境町後期高齢者医療事業	4億8,930万円	4億6,870万円	4.4%
	境町介護保険事業	19億8,790万円	19億8,240万円	0.3%
	境町公共下水道事業	8億2,100万円	9億6,160万円	△14.6%
	境町農業集落排水事業	2億5,720万円	2億2,690万円	13.4%
合 計		201億8,200万円	192億540万円	5.1%

令和２年度 水道事業会計予算額

境町水道事業	令和２年度	令和元年度	対前年度増減率
収益的収入	6億3,011万円	6億1,336万円	2.7%
収益的支出	6億810万円	6億4,755万円	△6.1%
資本的収入	370万円	400万円	△7.5%
資本的支出	2億3,121万円	3億3,337万円	△30.6%

(資本的収支の不足分については、過年度損益勘定留保資金等で補てんする。)

補正予算関係

令和元年度境町各種会計補正予算

会 計		予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計（承認第２号）		160億7,273万9,000円	16億999万円	176億8,272万9,000円
一般会計（承認第３号）		176億8,272万9,000円	11億966万2,000円	187億9,239万1,000円
一般会計（議案第28号）		187億9,239万1,000円	△1億3,478万6,000円	186億5,760万5,000円
特別会計	国民健康保険事業	30億3,400万1,000円	△2,803万9,000円	30億596万2,000円
	介護保険事業	21億1,294万6,000円	△254万7,000円	21億1,039万9,000円
	公共下水道事業	10億8,151万円	△807万2,000円	10億7,343万8,000円

各議案等審議結果

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第５号	境町住宅整備基金条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第６号	境町ホッケー場の設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第７号	境町フットサル場の設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第８号	河岸の駅さかいの設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第９号	境町地場産品研究開発施設「S-Lab」の設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第10号	境町肅榮寶美術館「S-Gallery」の設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第11号	境町宿泊施設ムービングハウスの設置及び管理に関する条例の制定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第12号	境町行政組織設置条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第13号	境町印鑑条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第14号	境町職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第15号	境町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第16号	境町地域優良賃貸住宅整備基金条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第17号	境町特別会計条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第18号	境町医療費助成に関する条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第19号	境町営住宅管理条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第20号	境町都市公園条例の一部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第21号	境町親子ふれあい館の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第22号	境町ふれあいの里子育て支援センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例案について	令和2年3月25日	原案可決
議案第23号	さかい子育て支援センターの指定管理者の指定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第24号	河岸の駅さかいの指定管理者の指定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第25号	境町地場産品研究開発施設「S-Lab」の指定管理者の指定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第26号	境町肅榮寶美術館「S-Gallery」の指定管理者の指定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第27号	境町宿泊施設ムービングハウスの指定管理者の指定について	令和2年3月25日	原案可決
議案第41号	財産の無償貸付けについて	令和2年3月25日	原案可決
議案第42号	事業変更契約の締結について	令和2年3月19日	即日 原案可決
議案第43号	工事変更請負契約の締結について	令和2年3月19日	即日 原案可決
議案第44号	都市公園を設置すべき区域の決定について	令和2年3月25日	原案可決
発議第1号	境町議会予算特別委員会の設置について	令和2年3月19日	即日 原案可決

人事案件

○境町教育委員会の委員の任命につき議会の同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

境町大字上小橋
青谷 洋治 氏



再任

○境町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき議会の同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

境町大字塚崎
影山 孝 氏



新任



○令和2年第1回定例会においてはウイルス感染拡大防止のため、無傍聴とさせていただき密閉空間を避けるため、議場すべてのドアを開放して開催いたしました。

議会活動

境町内施設の視察

定例会最終日の3月25日に、子育て支援施設の一つである親子ふれあい館、及び全天候型へ整備されたニコニコパーク、また、アルゼンチン共和国との友好の証であるモンテネグロ会館等、境町内12の施設を視察してまいりました。

新たな施設が増え、更に活気ある境町となることを期待しております。



山形県東根市教育施策研修

1月17日に山形県東根市に小規模特認校等、教育施策全般について視察研修してまいりました。当町における学区編成等の教育施策に活かせるよう議会といたしましても今後調査研究してまいります。



兵庫県明石市 「あかしこども広場」視察

子育て支援で全国的に有名な兵庫県明石市において、去る1月17日視察研修を行ってまいりました。

明石市では「こどもを核としたまちづくり」を積極的に推進しており、予算・人材共に子育て支援施策へシフトし、結果として税収増人口増となり、更なる住民サービスを実施できるという好循環が生じているとのことでした。今後、当町における子育て支援施策を更に充実させるため、町と共に積極的な取り組みを進めてまいります。



国道354号整備促進協議会要望活動

国道354号整備促進協議会では、2月4日、茨城県庁において合同要望活動を実施いたしました。今回の活動では、森田悦男茨城県議会議長並びに伊藤高茨城県土木部長へ国道354号の一日も早い開通に向けた支援を求める要望書を提出いたしました。境町議会といたしましても、国道354号における古河・境間の早期開通を目指し、引き続き要望してまいります。



令和元年度 町村自治功労者表彰式

去る2月19日に茨城県市町村会館において開催された町村自治功労者表彰式に参加してまいりました。

境町からは、スポーツ推進に寄与された小川幸二氏と、国民健康保険運営にご尽力された石川昌利氏の2名が自治功労者として表彰されました。境町議会からも、この場をお借りいたしましてお祝い申し上げます。



令和元年度 町村議会議員自治研究会

去る2月20日に茨城県市町村会館において開催された自治研究会に参加してまいりました。

早稲田大学公共経営大学院教授である片山善博氏より「地方の再生と日本の将来」についての講演が行われ、地方創生について研修してまいりました。



総務建設農政常任委員会 視察研修

当委員会では、去る1月20日から21日にわたり佐賀県三養基郡みやき町において、視察研修してまいりました。

みやき町の先進事例については、令和元年12月に境町の若手農業者が研修を行っており、議会としても境町の特産品開発や農業後継者問題対策について、また町の活性化について研修が必要であると考え、総務建設農政常任委員会委員6名と議長の合計7名で調査いたしました。

みやき町では「健康長寿のまちづくり」の施策として完全無農薬国産バナナを生産しております。このバナナは「凍結解凍覚醒法」という特殊な手法を用いることにより、無農薬での生産が可能となり、子供からお年寄りまで安心して食べることができ、町民の健康づくりの推進に寄与しております。

また、疾病の予防や健康増進に寄与する医療を推進するため、西洋医学と東洋医学を兼ね備えた「統合医療」拠点整備事業として、(仮称)メディカルコミュニケーションみやきプロジェクトを立ち上げ、自分たちの生活習慣を見直す意識を持ち、一人ひとりが健康づく

りに取り組み健康を維持増進することが出来る環境整備を図っております。

農業後継者問題対策として、平成13年に「株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀」を発足し、「安全で、安心できる高品質の製品」を生産することをモットーに取り組んでおります。さらに平成29年度には、事業多角化を目指し、イチゴの冷凍加工事業を立ち上げ、自ら原料を確保し生産するため、収穫作業が立ったまま定位置でできる最新鋭の回転式イチゴ移動栽培装置を導入し、農業者の労働力負担軽減に取り組んでおります。今後は当該施設を利用して新規就農者の研修を行うことも考えているとのことです。

みやき町では、令和2年1月に女子サッカーを町づくりの中心に据え、「女子サッカーのまち」を宣言し、自治体のスポーツ政策を支援する企業「リタジャパン」と連携協定を締結しました。3月末までに「みやきスポーツコミッション」を設立し、15歳以下の女子クラブチームの運営、大会等の開催により町の活性化を図ろうとしています。4月からは全国初の「女子サッカー推進室」を設置し、2011年サッカー女子ワールドカップで日本代表ゴールキーパーとして優勝に貢献し

た「海堀あゆみ」さんが、スポーツ政策ディレクターに就任する予定となっております。全国からサッカー好きの女子中学生を募集し、将来的には国体やプロ選手として活躍できる選手の育成を目指し、サッカー人口を増やすとともに、選手が引退した後も生活が成り立つよう、選手自身が直接セールスするなど、自分たちで稼げるような仕組みを研究しており、選手が将来は農業に携わるなど、様々な分野で活躍してもらいたいとしています。以上のような官民連携による各種の施策は、みやき町長の発想により、トップダウンで取り組まれていることに驚かされました。

当委員会では更に魅力ある境町となるため、今後も調査研究を進めてまいりたいと考えております。



みやき町 先進農業施策及び町の活性化についての視察

教育福祉常任委員会 視察研修

当委員会では、去る2月5日に静岡県駿東郡長泉町において、子ども・子育て支援施策及び移住・定住施策について、翌6日には御殿場高原リゾート時の栖において、御殿場高原ワイン工房等の視察研修を行ってまいりました。

長泉町は、静岡県東部、富士山の南東に位置し、新幹線及び新東名高速道路による交通アクセスに優れた町であります。また、多くの町内企業に支えられた堅実な財政基盤のもと各種子育て施策を実施してきたことにより「子育て支援が充実したまち」と評価されてきました。

最初に視察させていただいた「パルながいずみ」は子育て支援センターと児童館の機能を併せ持ち、商業施設の一角に設置された長泉町の子育て支援拠点施設であります。施設内は、乳児ゾーンや幼児ゾーン、クライミング等により大きく体を動かせるアクティブゾーンに分かれており、子どもの成長過程や年齢に応じた多彩な遊びが体験できます。ここでは、保育士が一時的に乳幼児を預かる保育事業も実施しており、1日最大3時間まで預けることが可能となつ

ております。また、「子育てを応援したい人」と「子育てを応援してほしい人」が会員となり、地域全体で育児援助活動を行うファミリーサポート・センター事業、及び子育て相談の窓口にもなっております。

平成30年度には、中学2年生を対象に将来的な胃がんの予防と生徒自身の健康管理の一助とすることを目的とした「ヒロリ菌検査事業」を実施しております。この事業は、保護者の同意を得た検査希望者を対象に検査を実施し、結果が陽性で治療を希望される方に対し除菌治療費を補助するものであり、平成30年度は初年度であることから中学2・3年生を対象に実施し約57%の生徒が検査を受け、今年度は約70%の生徒が検査を受けております。

長泉町における定住施策では、町で育った若者が大学進学等をきっかけに首都圏や遠方に転出することを抑制し、町の未来を担う人材として定住してもらうことを目的とした「長泉町定住のための新幹線通学支援補助金」交付事業を実施しております。JR三島駅から東海道新幹線を利用して大学等に通学する学生に、新幹線通学定期券購入費を最大で月額2万円補助する事業内容となっております。

また、平成28年度からは「長泉町未来人定住応援事業奨励金」として、5年以上継続して居住するなど一定の要件を満たした方に対し、大学及び大学院卒業者については30万円、短期大学、高等専門学校、専門学校の卒業者には15万円支給する事業を開始し、卒業後の長泉町への定住を推進しております。

翌2月6日に研修した御殿場高原リゾート時の栖では、当町においても現在進めているワイン醸造所等の視察を行い、大規模商業施設における集客及び回遊について研修させていただきました。

当委員会では今後も先進的施策を実施している自治体への視察研修を行うことにより知見を広げ、町執行部と共に子育て支援日本一の町を目指してまいります。



長泉町 子育て支援及び移住・定住施策についての視察

これからは広報編集委員会では、「開かれた議会」を実践するため、住民の皆様にとって親しみやすい「紙面づくり」を追求してまいります。

◎ 広報編集委員会

委員長	鈴木 英明
副委員長	相良 昌宏
委員	飯田 進
委員	青木 輝明